

滋賀県がん診療連携協議会 第2回研修調整部会 議事概要

1. 日 時 平成23年11月21日(月) 18時05分～19時10分
2. 場 所 滋賀医科大学 医学部附属病院 3階 第一会議室
3. 出席者 別紙のとおり
4. 議 題

(1) 国立がん研究センター研修等の受講調査について

事務局から資料1に基づき各診療拠点病院毎の国立がん研究センター研修等の受講者数について説明があり、意見交換の結果、受講者数の少ないがん診療拠点病院を優先的に参加していただきたい旨の意見が出された。また、受講申し込みを行っているが国立がん研究センターで受講候補から全て漏れるとの現状報告があった。講習を受けた人が講師となり研修会を開催する人材活用も提案された。

また、看護部門ではがん看護において各病院で研修を実施しているが、滋賀県として統一的にがん看護の向上のため、がん看護の研修についてワーキンググループを立ち上げ、滋賀県医務薬務課の助言により実施していく案が紹介された。

(2) 研修会受講評価システムについて

事務局から資料2に基づき、各団体及びがん診療連携拠点病院に問い合わせた研修受講評価システムのアンケート結果について説明あった。具体例として、放射線技師会からランク別のカードを配布して上位カードの人は、講師になれるインセンティブ与えている。反面そのことによって会員離れの原因にもなっている。また検査技師会から、専門研修と基礎研修に区別して得点を付与し実績に応じて学会の座長、講師および役員候補に挙げていっている例がそれぞれ紹介され、看護部門の検討を加えて、全ての専門分野で、研修会参加のインセンティブ付加対応を取る事になった。

一般市民参加のインセンティブの与え方について議論がなされ、研修の都度、受講票やシールの配布にとめておき、受講履歴を管理する必要ではないとの意見が出された。

(3) 臨床検査技師会からのがん対策推進のためのご意見について

がん対策推進協議会において臨床検査技師会から細胞検査標準化とスキルアップを目的で講演とワークショップを含めた研修会の開催に向けて予算化等の要望がり、上部組織に予算を含めた対応を提案する事になった。

一方、細胞診断のワークショップを実施している医療機関があるか、各がん診療拠点病院等へ調査することになった。

次回開催は平成24年2月を予定する。

滋賀県がん診療連携協議会
第2回研修調整部会 出席者名簿

平成23年11月21日

区分	施設・団体名	所属・職名	氏名	出欠	備考
部会長	滋賀医科大学医学部附属病院	消化器外科診療科長 (外科学講座 教授)	谷 徹	○	
副部会長	大津赤十字病院	第一呼吸器科部長	山中 晃	○	
副部会長	滋賀県立成人病センター	副院長	山本 孝吉	○	
部会員	滋賀医科大学医学部附属病院	看護部 副看護部長	多川 晴美	○	
"	大津赤十字病院	看護副部長	北川 久美	○	
"	滋賀県立成人病センター	看護部 副参事 (がん看護支援室長)	吉田 智美	○	
"	公立甲賀病院	内科副部長	石塚 泉	欠	
"	"	看護局 看護師主任	松林 紀子	○	
"	彦根市立病院	内科部長	吉川 浩平	○	
"	"	外来科長補佐	木下 千恵美	○	
"	市立長浜病院	呼吸器外科部長	田久保 康隆	○	
"	"	看護局 主幹	山岸 美紀	○	
"	社団法人滋賀県医師会	理事	大西 淳夫	欠	
"	社団法人滋賀県薬剤師会	理事	宮地 秀和	○	
"	社団法人滋賀県看護協会	ナースセンター長	辻橋 幹恵	○	
"	社団法人滋賀県放射線技師会	常務理事	門前 一	○	
"	社団法人滋賀県臨床検査技師会	副会長 (常務理事)	入野 保 (岩井 宗男)	○	代理出席
"	滋賀県健康福祉部健康推進課	主幹 (技監)	黒橋 真奈美 (角野 文彦)	○	代理出席
"	滋賀県立成人病センター	経営企画室 主任主事	谷本 圭	○	
陪 席	滋賀県健康福祉部健康推進課	主幹	加賀爪 雅江	○	
部会事務局	滋賀医科大学医学部附属病院	医療サービス課	野本 滋 奥村 龍雄		